## 「学び」イベント情報 募集中!!

Web版は随時更新。紙版次号向けには8月末までに情報をお寄せください。

掲載料は無料です。

**9 SEP**

### 東北工業大学 市民公開講座 No.553「在宅でできるフレイル予防の運動」（オンライン）

9月16日(金) 10:00▶11:15 無料 要申込

講　師　本田春彦氏（東北工業大学総合教育センター准教授）

場所 オンライン開講（Zoom）

主催者 東北工業大学　地域連携センター　問合先 TEL 022-305-3810

### 令和４年度みやぎ県民大学：やさしい社会保障のはなし（全４回）

9月17日(土)・10月1日(土)・8日(土)・29日(土) 10:00▶12:00 無料 要申込

講　師　東北文化学園大学

場所 東北文化学園大学　定員 50名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北文化学園大学　問合先 TEL 022-233-3451

### 東北福祉大学公開講座：「クスリ」について学ぶ（臨床編）（全３回）

9月23日(金・祝)・30日(金)・10月7日(金) 15:00▶16:30 有料 要申込

講　師　小野木弘志氏（東北福祉大学准教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

### 館長講座第６回「現代人的行動の起源」

9月24日(土) 13:30▶15:00 無料 要申込

講　師　阿子島香氏（東北歴史博物館館長）

場所 東北歴史博物館３階講堂　定員 145名（先着）

主催者 東北歴史博物館　問合先 TEL 022-368-0106

**10 OCT**

### 令和４年度みやぎ県民大学：学口のすゝめ ～歯と骨の再生 歯科医療の進歩～（全４回）

10月1日(土)・8日(土)・15日(土)・22日(土) 13:00▶15:00 無料 要申込

講　師　東北大学教員

場所 東北大学歯学部実習講義棟 B1 講義室　定員 20名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北大学大学院歯学研究科　問合先 TEL 022-717-8260

### 令和４年度みやぎ県民大学：東北の歴史・文化を知り，SDGs へつなぐ（全４回）

10月1日(土)・22日(土)・11月19日(土)・26日(土) 15:00▶16:30 2-4 回は 17:00 まで 無料 要申込

講　師　東北工業大学地域文化財研究所教員

場所 東北工業大学一番町ロビー、(3 回目のみ) 八木山キャンパス　定員 20名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北工業大学　問合先 TEL 022-305-3611

### 東北福祉大学公開講座：『吾妻鏡』を読む（基礎編）

10月3日(月) 14:00▶15:30 有料 要申込

講　師　岡田清一氏（東北福祉大学名誉教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

### 令和４年度みやぎ県民大学：持続可能な未来社会を創る材料の科学と技術（全５回）

10月3日(月)・4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金) 18:00▶19:30 無料 要申込

講　師　東北大学教員（中学生以上の宮城県民）

場所 東北大学金属材料研究所２号館講堂またはオンライン (ZOOM)　定員 30名＋オンライン 300名

主催者 宮城県教育委員会・東北大学金属材料研究所　問合先 TEL 022-215-2181

### 東北福祉大学公開講座：鎌倉幕府はいかにして成立したか (7) ―『吾妻鏡』を読む―（全５回）

10月6日(木)・11月17日(木)・12月1日(木)・1月12日(木)・2月9日(木) 14:00▶16:00 有料 要申込

講　師　岡田清一氏（東北福祉大学名誉教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

### 令和４年度みやぎ県民大学：愛でるこころの教養学（全４回）

10月15日(土)・22日(土)・29日(土)・11月5日(土) 13:00▶14:30 無料 要申込

講　師　東北学院大学教員

場所 東北学院大学泉キャンパス (215 教室)　定員 50名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北学院大学　問合先 TEL 022-375-1123

## 第58回 名著への旅

『戦争のころ 仙台、宮城』

石澤友隆 著
河北新報出版センター

（2020年11月12日　第1刷発行）

「戦争を知らない多くの人たちにとって、戦争とはどんなものなのか自ら知ろうとしない限り、遠い昔の出来事で終わってしまいます」「戦争は突然始まるものではなく、その前に国民を戦争に向かわせるための様々な仕掛けがなされる」（「おわりに」より）

２月下旬以降、現実の戦争の報道に触れない日はないが、まだまだ「対岸の火事」という感覚もぬぐえない。

「戦争を知らない」世代の我々は日本が過去に起こした戦争のことをどれだけ知ろうとしているのか。まだ間に合ううちに、「戦争を知る」世代の貴重な声に耳を傾けなければ、同じ過ちを繰り返しかねない。

敗戦で焼却したという「特高警察」資料も、部分的ながら「知事引継書」（宮城県公文書館所蔵）から発掘するなど、記録を丹念に読み取るとともに、第二師団があり軍都でもあった仙台・宮城における戦時下の人々の生活を証言・エピソードを交えて再現している本書は、「戦争を知り、考える」上で、示唆に富み、より多くの人々に読んでもらいたい一冊といえよう。（前進）

## 参加体験記募集中！

読者の皆様が参加された、「学び」イベントの感想やレポートをお待ちしています。
**掲載採用させていただいた方のうち毎号1名様に1000円分の図書カードを進呈！**
**ご投稿いただいた全員にもれなく粗品をプレゼント！**

※採用の可否、図書カード当選者は編集部に一任いただきます。
「まなびのめ」編集部へはがき、FAX、E-mail、Web 版投稿フォームよりお送りください。

粗品進呈

## 第56号 まなびのめクイズの正解発表!!

「まなびのめ」第56号懸賞クイズの正解は下記のとおりです。

**Q.1** 直江先生が関わる「一酸化二窒素・メタン」発生を減らそうという研究事業の名称は？　答え「dSOIL（ディーソイル）プロジェクト」

**Q.2** 「人間は他者と共に生きる中で自我を確立し、成長する」と主張した社会学者の名前は？　答え「G.H. ミード」

図書カード 1,000円分　図書カード 1,000円分　図書カード 1,000円分

今号も「まなびのめ」クイズを実施しております。正解者の中から**抽選で3名様に図書カードが当たります**ので、奮ってご応募ください!! ※詳細は研究者インタビューページをご覧ください。

## 学びの庭におじゃまします

次号テーマ：「ロボット」

2022年10月5日発行予定

「気」になる「氣」…当社は言葉を組版する職業として、漢字の本来の成り立ちである「本字」を大切にしたいという思いがあり、社名に使われる本字の「氣」を使用することでその思いを表しています。


応募先／問い合わせ先

〒984-0011　仙台市若林区六丁の目西町8番45号
笹氣出版印刷株式会社内「まなびのめ」編集部
FAX 022-288-5551
TEL 022-288-5555
（FAXは24時間受付　電話受付時間 10:00～16:00 土・日・祝日除く）
manabinome@sasappa.co.jp



学術の世界と市民をつなぐ情報誌「まなびのめ」第57号／発行日2022年7月5日
企画・編集　「まなびのめ」編集部／発行　笹氣出版印刷株式会社

「まなびのめ」編集部　川又進　菅野麻実　三上志穂　庄司真希
オブザーバー：笹氣義幸　寺田征也（明星大学）

協力：株式会社市瀬　有限会社阿部正志製本



©笹氣出版印刷株式会社　無断で複写、複製、転載することを禁じます。



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮商品です。用紙はFSC®認証材および管理原材料から作られている紙を使用し、インキは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

GREEN PRINTING JFPI P-810004　FSC MIX Paper from responsible sources FSC® C005944　VEGETABLE OIL INK　UD FONT


ご自由にお持ち帰りください。
TAKE FREE 無料

図書カード懸賞付クイズあります 詳しくは中面へ

仙台市発 学術の世界と市民をつなぐ情報誌

# まなびのめ

季刊誌 2022.7 第57号

## 学びの庭におじゃまします　戦争を考える

### 戦争を禁止し、戦争のルールを定める国際法とは

宮城大学　基盤教育群　准教授
（国際公法）
**仲宗根　卓 先生**

### 地域の歴史から見た日本の戦争

（元）東北大学大学院　文学研究科　助教
（19 世紀日本史・書籍文化史）
**伴野　文亮 先生**

行ってみよう！「学び」の場所へ

- これからの主な「学び」イベント 39件 掲載！
- 「学び」イベント に行ってきました
- 名著への旅　『戦争のころ　仙台、宮城』（石澤友隆）
- Voice Park

ISO 14001 JQA-EM4031

Web版 随時更新中！ まなびのめ http://manabinome.com/

発行／笹氣出版印刷株式会社

## これからの主な「学び」イベント

有料　無料　要申込　申込不要

▲このマークはイベント参加についての有料・無料または事前申込の有無について記しています。

詳細は Web 版に掲載しております。http://manabinome.com/

ここに掲載する情報は、各研究・教育機関や施設が公開している情報を基に掲載していますので、当社の責任で開催を保証するものではありません。日時、内容等に変更がある可能性がありますので、詳しくは各問合先へご確認ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定されていたものが中止・延期となることがあります。最新の情報は主催者のホームページ等でご確認をお願いいたします。

**定期開催**

### トワイライトサロン「土佐誠の宇宙が身近になる話」

毎週土曜日 17:00▶17:45 無料 申込不要

講　師　土佐誠氏（仙台市天文台名誉台長）

場所 仙台市天文台オープンスペース

主催者 仙台市天文台　問合先 TEL 022-391-1300

**7 JUL**

### 令和４年度戦災復興展 企画展『仙台空襲の夜～同時に狙われた４都市～』『戦災を語り継ぐ人々』

7月9日(土)～7月18日(月) 9:00▶17:00 無料 申込不要

場所 トークネットホール仙台（仙台市民会館）1F ロビー

主催者 仙台市　問合先 TEL 022-225-7211(内6132)青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課

### 特別展「ポンペイ」

7月16日(土)～9月25日(日) 9:30▶17:00（発券は 16:30 まで） 有料 申込不要

（休館：月曜（7/18、8/8、9/19 は開館）、7/19 日（火）、9/20(火））

場所 宮城県美術館　問合先 TEL 022-221-2111

主催者 宮城県美術館、ナポリ国立考古学博物館、河北新報社、khb 東日本放送

### 禅をきく会「禅を観る－禅美術の楽しみ方－」

無料 申込不要

講　師　村松哲文氏（駒澤大学仏教学部教授・禅文化歴史博物館長）

場所 オンライン開講（YouTube）

主催者 曹洞宗東北管区教化センター　問合先 TEL 022-218-1381

### 《高大連携事業講座》東北工業大学 市民公開講座 No.549「大学とはどういうところなのか」（オンライン）

7月22日(金) 18:00▶19:15 無料 要申込

講　師　中島夏子氏（東北工業大学総合教育センター准教授）

場所 オンライン開講（Zoom）

主催者 東北工業大学　問合先 TEL 022-305-3810

### 第 21 回ウイルス学夏の学校 みちのくウイルス塾

7月23日(土) 9:00▶17:00 無料 要申込

講　師　水谷哲也氏（東京農工大学農学部附属 感染症未来疫学研究センター長・教授）他

場所 国立病院機構仙台医療センター３階大講堂

主催者 仙台医療センター・ウイルスセンター　問合先 TEL 022-293-1173

### 六軒丁学舎～新しい「学び」場⑤～「せんだい」で考える“おとな”の学び直し－多様化するキャリアの歩み方－

7月23日(土) 10:30▶12:30 無料 要申込

講　師　菅貴子氏（Kids Career School 代表）

場所 東北学院大学土樋キャンパス８号館第３会議室　定員 30名（先着）

主催者 東北学院大学研究機関事務課　問合先 TEL 022-264-6362

### 《高大連携事業講座》東北工業大学 市民公開講座 No.550「バーチャルリアリティーの原理と応用」（オンライン）

7月29日(金) 18:00▶19:15 無料 要申込

講　師　グエン・ヴァン・ドゥック氏（東北工業大学 情報通信工学科講師）

場所 オンライン開講（Zoom）

主催者 東北工業大学　問合先 TEL 022-305-3810

### たまきさんサロン講座「夏休みエナジーカフェ 親子でベランダ発電を体験してみよう！」

7月30日(土)（申込締切 7/20（水））10:30▶12:00 無料 要申込

講　師　早川昌子氏（公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク）

場所 たまきさんサロン（東北大学青葉山新キャンパス環境科学研究科本館）　定員 小学生と保護者７組 14人

主催者 せんだい環境学習館たまきさんサロン　問合先 TEL 022-214-1233

学びの庭におじゃまします

2022年2月24日、ロシアがウクライナを侵攻して以降、世界中が「戦争を考える」日々が続いています。
「戦争を考える」上で学術の世界からも学べることがあります。
まずは戦争を解決する道筋としての「国際法」について基本から知ろう、と宮城大学・仲宗根卓先生の研究室を訪ねました。

# 戦争を禁止し、戦争のルールを定める 国際法とは

## アウシュヴィッツ博物館の衝撃

私の専門は国際公法です。国際法には、国際結婚や貿易取引のように複数の国にまたがる私人間の法律関係を扱う国際私法と、国家間の相互関係を規律する条約や慣習国際法を扱う国際公法という分野があります。単に国際法というときは、一般には後者の国際公法を指します。国際公法には、海洋法や人権法等の分野がありますが、私は主に武力紛争法という、戦争におけるルールとその履行、つまりルールをどのようにして実現するかという問題について研究しています。

私は高校生の頃から語学が好きで、大学では外国語学部でドイツ語を学びたいと思っていました。しかし、当時のセンター試験の結果が思わしくなかったため、安全策でボーダーラインが低いロシア語専攻を受験し、合格することができました。また、国際関係にも興味があったので、大学では国際という名前がつく科目を多く履修しました。2回生の時に履修した国際法はその中の一つで、それが私と国際法との出会いです。ただ当時は、そこまで熱心に勉強したわけではありませんでした。

消極的な理由で専攻することになったロシア語ですが、勉強してみると意外に面白く、3回生の時にはロシアのヴォロネジという都市に8カ月ほど留学する機会を得ました。留学していた大学の長期休暇中にはチェコとポーランドを回り、ポーランド南部にあるアウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館を訪ねます。博物館には、収容されたユダヤ人に対してナチスが行った残虐な仕打ちの証拠品等が展示されているのですが、人体実験の跡等人間の尊厳が奪われた現実を目の当たりにして、強い衝撃を受けました。大学では国際法を履修したので、戦時には文民が保護されることや、交戦国の敵対行為を規制する国際法が存在することは知っていました。しかしなぜそれらの国際法が守られなかったのか、という疑問から、今の研究に進むことを決意しました。

宮城大学　基盤教育群　准教授
専門＝国際公法

**仲宗根　卓先生**

《プロフィール》（なかそね・すぐる）沖縄県生まれ。大阪大学大学院 法学研究科 博士後期課程単位修得退学。博士（法学）。2017年宮城大学に講師として着任。2021年より現職。

第二次大戦後から約80年間、平和裏に暮らしてきた日本人にとって、戦争は遠い国で起こる対岸の火事でした。そうした私たちに、ロシアによるウクライナ侵攻は戦争の現実を改めて突きつけました。ロシアが日本にとっても隣国であることから、日本では防衛力強化に関する議論が熱を帯びつつあります。しかし、現代の国際法はそもそも戦争を禁止していますから、今こそ戦争に関する国際法のルールについて理解を深め、対応を考えていくべきではないでしょうか。

## 武力不行使原則を守らせるには

国際法には戦争そのものを禁止する条約や慣習国際法が存在しますが、20世紀に入ってから発展しました。その嚆矢（こうし＝始まり）が1919年に採択された国際連盟規約です。同規約は、国家間で紛争が生じた場合、平和的に解決することを締約国に義務付けます。しかし、平和的に解決できなかった場合は戦争に訴えて紛争を解決することを禁止していませんでした。その後、1928年に採択された不戦条約も戦争の違法化を追求しましたが、ここでも戦争の禁止は不完全に終わります。国際法で戦争の完全禁止、違法化が達成されたのは第二次世界大戦後です。1945年に国際連合の設立根拠として採択された国連憲章は、「武力による威嚇又は武力の行使」を禁止しています。これは「武力不行使原則」といって、世界中の国が遵守すべき慣習国際法としても成立しています。

武力不行使の原則が確立しているにもかかわらず、往々にして戦争が勃発してしまうことは歴史が証明しているとおりです。戦争そのものを禁止する国際法とは別に、そのひとたび発生した戦争において交戦国間の敵対行為を規制する国際法も存在します。それが、私が研究している武力紛争法で、19世紀後半頃から発展しました。捕虜や文民等の戦争犠牲者の保護に関するもの（ジュネーブ諸条約）や、兵器等の戦闘手段・方法を規制するもの（対人地雷禁止条約、クラスター弾条約）等があります。武力紛争法は、国際人道法と呼ばれることもあります。

国連憲章のように戦争を禁止する国際法が存在していてもそれに違反する国が出てくる以上、ルールを守らせる仕組みが必要です。現代の国際社会では、武力不行使原則に違反した国が生じた場合、国連を通じた集団安全保障体制のもとでそれが予定されています。ある国の武力行使を国連の安全保障理事会が平和に対する脅威だと認定した場合、安保理は平和を回復するために軍事的措置を含む必要な措置をとることを決定し、その後国連加盟国が集団で対応します。しかしその決定には安保理常任理事国である中国・フランス・ロシア・英国・米国の同意が必要で、一カ国でも反対すれば決定はなされません。いわゆる拒否権の問題です。1990年にイラクがクウェートに侵攻して湾岸戦争が起きた際は、拒否権を行使する常任理事国がなかったため、国連の集団安全保障体制が機能しました。安保理の決定に基づき多国籍軍が展開した結果、イラクはクウェートから撤退しました。今般問題となっているロシアのウクライナ侵攻は武力不行使原則に違反している可能性が極めて高いので、国連の集団安全保障体制が機能することが期待されます。しかし、安保理常任理事国であるロシアが拒否権を持っているため国連は行動を起こすことができず、機能不全に陥っている状態です。

なお、安保理が機能しない場合でも、国際法上ウクライナには個別的及び集団的自衛権が認められていますので、一定の要件の下でウクライナはロシアに対して武力による自衛のための措置をとることができると考えられます。しかし、軍事力で劣るウクライナがロシアに単独で個別的自衛権を行使することは難しいと思われますし、ウクライナのNATO（北大西洋条約機構）への加盟の可能性が低くなった今となっては、集団的自衛権の行使も現実的ではありません。

## 国際機関の役割と限界

国連には、国際法に基づく裁判で国家間の紛争を平和的に解決することを任務とする国際司法裁判所（ICJ）が存在しますので、ウクライナ問題を司法の場で解決する方法も考えられます。しかし、ICJの管轄権は紛争当事国双方による同意を基礎としているため、ロシアが同意しなければICJは管轄権を行使することができません。今年2月にウクライナはロシアをICJに提訴し、これを受けてICJはロシアに対して軍事行動を停止する旨の仮保全措置命令を発出しましたが、ロシアはICJの管轄権を否定しているため、ICJを通じた紛争解決の可能性も低いといえます。

戦争犯罪の責任者を裁いて国際の平和を回復する方法もあります。国際刑事裁判所（ICC）規程に基づき設立されたICCは、戦争犯罪等4つの犯罪について管轄権を持ちます。ロシア軍によるウクライナの文民殺害や学校等民用物の破壊行為は戦争犯罪の構成要件に該当する可能性が高いといわれています。仮に該当した場合、実際の犯罪行為者だけではなく、犯罪行為者を指揮する立場の者も刑事上の責任を問われることになりますので、ICCはプーチン大統領に逮捕状を出すことが可能かと思われます。しかし、ICCの捜査官がプーチン大統領の身柄を拘束するためにはロシアに入国する必要があります。ロシアがこれを許可することは考えられませんので、結局ICCで戦争犯罪の責任を追及することも難しいでしょう。

国連の集団安全保障体制の実効性が安保理常任理事国の同意に左右されること、そして国際司法の手続が関係国の同意にかかっていることに鑑みると、国際機関を通じた紛争の解決に過度に期待を寄せることはできません。残念ですが、これが国際制度の現状で、ウクライナ問題を直ちに解決する術は存在しません。一方で、今年の3月2日に、国連総会でロシアを非難しウクライナからの撤退を要請する決議が採択されたことは希望ともいえます。総会の決議に法的拘束力はないとはいえ、国連加盟国193カ国中141カ国が決議に賛成したという事実はロシアも無視できないでしょう。この国際的な民意はロシアの国際法の遵守にもつながりうると思います。ロシアに否を突きつける国際世論の形成は、国の行動を決めることができる世界中の有権者の意思にかかっています。日本にいる私たちもその当事者であることを忘れてはなりません。

私が所属する国際法学会は、様々なトピックについて研究者が解説を行っている「エキスパート・コメント」というページを公式サイトに設けています。これも参考にして、国際法に関心を持ち、学び、考え続けていただければと思います。

（取材＝2022年5月27日／
宮城大学大和キャンパス 本部棟4階 仲宗根研究室にて）

懸賞

図書カードを当てよう！ まなびのめクイズ

正解者の中から抽選で3名様に図書カード1000円分をプレゼント

**Q.1 3月2日の国連総会で「ロシア非難」決議に賛成したのは何カ国？**

※応募にはQ1とQ2両方の答えが必要です。伴野文亮先生の記事もご覧ください。

応募方法 はがき、FAX、E-mailのいずれかで、①住所、②氏名、③年齢、④職業、⑤電話番号、⑥クイズの答え2つ、⑦「まなびのめ」の入手場所、⑧内容についての感想を明記して編集部までご応募ください。
※当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※応募いただいたお客様の個人情報は弊社主催のイベント案内、連絡及び発送に限り利用させていただきます。

【応募締切】2022年9月10日 当日消印有効

学びの庭におじゃまします

「戦争を考える」上で、我が国の過去の戦争を振り返ることは欠かせません。
「軍事郵便」という歴史資料の存在をご存じでしょうか。戦争経験者が少なくなる中、戦時中の状況や人々の思いを知る手掛かりとなるその歴史資料の重要性について、伴野文亮先生にお話をお聴きしました。

# 地域の歴史から見た日本の戦 争

## 戦地の兵士と地元を結んだ軍事郵便

小学校１年の時に、NHK の大河ドラマ「秀吉」を見て歴史に興味を持ち始めました。私は静岡県の出身ですが、翌年の「毛利元就」にも、子の元春が継いだ吉川（きっかわ）家のルーツの墓所が家の近くだったこともあって熱中します。そして学習まんがを読むなどして歴史を学ぶうちに、有名な戦国大名たちの戦いの陰で苦しんだ、無名の人々の暮らしなどへも関心が広がるようになります。

高校の部活は、応援団と時事研究同好会です。顧問だった公民の先生は「天皇制」などの用語を用いて日本の近代史や現代社会を熱く語る方で、しっかり影響を受けました（笑）。

歴史を学ぼうと入学した専修大学では、２年生からゼミでの専門的な勉強が始まりました。指導教員の新井勝紘先生は日本の近現代史がご専門で、学生の時に大発見に関わっています。明治前期の 1880 年頃、宮城県出身の千葉卓三郎が今の東京都あきる野市で、仲間たちと憲法の民間草案（私擬憲法と言います）を作り上げました。基本的人権の尊重を明記するなど極めて民主的で完成度の高いものですが、長い間忘れられていたのです。今では「五日市憲法」として知られるこの文書を、1968 年、大学の調査で訪れた土蔵で最初に手にしたのが新井先生でした。

新井先生は私たち２年生のゼミ生に、古ぼけたハガキや封書の実物を見せてくださいました。それが、私と軍事郵便との出会いです。昭和戦中期に中国などの戦地に配属された兵士らと、日本で暮らす家族などが交わしたもので、制度上の検閲はあったものの、当時の戦況や生活の様子が生々しく記された一級の歴史資料です。その多くは私信で、兵士や家族が保管していた実物を手にできるのは幸運という他ありません。私たち学生は読解に苦しみながらも、戦争の時代に生きた人々が残した一次史料を読む喜びと、歴史研究の意義を強く感じました。

そして軍事郵便は、実は私の母の実家にもありました。戦死した祖父の兄が送ってきたものです。国のために戦って死んだ大伯父は一家、特に曾祖父にとって誇りでしたが、家族にとってはやはり無念でもあったのでしょう。大伯父のためだけの墓碑を建て、軍事郵便は仏壇の引き出しに大切にしまってあったのです。私は新井先生の下で近代の天皇制を研究するかたわら、国家の支配に従い、軍に志願し、また徴兵に応じ、あるいは物心両面で前線を支えるなどして戦争を受け入れた、普通の人々の氣持ちや生活にも関心を深めるようになりました。

## 近代日本の戦争を民衆の側から見る

「終戦」から 80 年近くを経た今、軍事郵便はその存在さえ忘れ去られようとしています。廃棄されて散逸し、果ては古くて珍しい切手や消印・ハガキ・封筒だけを目当てに、インターネットで売買されているのです。

５年前、私は埼玉県立文書館（もんじょかん）で史料編纂（へんさん）の担当職員を務めましたが、そこにも軍事郵便が収蔵されていました。県の行政関係ではない資料も保存されていることを、不思議に思われるかもしれません。実は埼玉県では民間所在の歴史資料にも価値を認め、半世紀以上にわたって収集と保存に努めているのです。

今、これを読んでおられる方の家にも、軍事郵便などの貴重な資料が眠っている可能性があります。もちろん収蔵スペースの関係で、全てを受け入れることはできませんが、代替わりなどで廃棄してしまう前に、大学などの研究機関や、自治体の博物館・資料館に連絡してみていただけるようお願いします。

記録や資料、それらを保存すること、そして関係する機関や施設を、アーカイブやアーカイブズと言います。東北大学にも大学の歴史に関する資料を収める史料館があり、私は今年３月に発行された『東北大学史料館だより』に、「軍事郵便をアーカイブする意義」と題した一文を書かせていただきました。

主に取り上げたのは、埼玉県立文書館の「黒田家文書（もんじょ）」です。現在の埼玉県羽生市の黒田家にあった、軍事郵便を含む一連の歴史資料をこう呼んでいます。1940 年（昭和 15）に中国で戦死した黒田省五郎は、兵士として特別な存在だったわけではなく、黒田家も地域における特別な家ではありません。しかし省五郎が家族らに宛てた手紙だけでなく、知人が中国の省五郎に地元の様子を伝えた手紙や、中国で省五郎と知り合った同郷の兵士が、その戦死を省五郎の母親に知らせた手紙などがまとまって遺されている点が、たいへん貴重です。

戦争を直接経験した、普通の人々の「肉声」を伝えてくれる軍事郵便が、高い史料的価値を持つことは言うまでもありません。しかし研究対象としての価値だけでなく、戦争経験の「風化」を食い止め、真に平和な未来を築くためにも、その存在に社会全体で注目する必要があると思います。

## 地域の「偉人」と戦争の意外な関係

大学卒業後は、日本における近代社会の成立と天皇制の関係の研究を続けようと、一橋大学の大学院に進みました。時代が江戸から明治になり、天皇は京都から東京へと移ります。その後は日本各地に 100 回近くも出かけていて、日帰りもありますが、長い旅は２か月以上に及びました。天皇が出かけることを行幸（ぎょうこう）、行き先が複数の場合は巡幸といいます。地域の歴史にも関心があった私は、これをテーマに選びました。

明治天皇の巡幸には、新政府が支配体制を固めるために、民衆に天皇というシンボルの存在を認知させ、敬意を抱かせるなどの意味があったと考えられます。当時はまだ政府の権威が確立しておらず、対立して国民の権利を強く求める自由民権運動が盛んでした。先ほど述べた「五日市憲法」も、そうした活動の一つです。そうした時期に天皇が各地に姿を見せ、地方の行政機関や有力者宅を訪ねることには、大きな意味がありました。

私の地元である静岡県で明治天皇の休憩・宿泊先をたどると、浜松市では金原明善（きんぱら・めいぜん）という人物の経営する「治河協力社」の建物に立ち寄っていました。金原は江戸時代の 1832 年（天保３）に豪農の家に生まれ、明治時代に実業家や社会事業家として活躍した人です。この時に金原は明治天皇に謁見（えっけん）しています。

同じ静岡県でも、江戸時代は浜松市のある西部が遠江（とおとうみ）、私が生まれた清水市（現静岡市）のある中央部が駿河（するが）の国で、今でも文化や氣風に違いがあります。私はこの調査で初めて金原を知りました。しかし遠江地域では、林業などで成功し、私財を投じて天竜川の治水に力を尽くし、出獄した人の社会復帰を支援する活動に取り組みながら、自らは質素倹約に努めた「偉人」として有名です。

金原は 1923 年（大正 12）に亡くなりますが、明治時代に設立した天竜川の治水と利水を目的とした組織「金原疎水財団」は、今も「一般財団法人 金原治山治水財団」として存続しています。子孫の方らが森林管理や生家の保存にあたっていて、1960 年（昭和 35）には金原の事績を伝え、主な資料を展示する記念館も開設されました。しかし実際に現地を訪ねてみると、生家の蔵などに膨大な未整理の資料が遺されていたのです。私はこれを調べ、「地域の偉人を通して時代と社会を分析する」という課題に取り組もうと決めました。

明治政府は富国強兵策によって産業や軍事の急速な近代化を進める一方、国民に対する支配を強め、他国との緊張関係も高まります。金原のような「地域の偉人」たちは、信念を持って近代産業の創出に努め、国や故郷の発展に貢献しました。しかしその「臣民」としての言動が後世、とりわけ戦時下を生きた人々の天皇や国家への忠誠心を促すために利用された面も否定できません。明治後期から昭和戦中期にかけて、日本が海外での権益や資源・土地を求めて戦争を繰り返すようになると、金原は国定教科書に載るなど、模範的日本人として称揚されることになります。

ロシアのウクライナ侵攻によって、私たちは戦争が歴史上の出来事ではないことを改めて思い知らされました。しかし戦争は、政府だけが行うものではありません。その支配に従い、戦争を受け入れる国民が必ず存在します。そしてそれが、私たちの未来と無関係であると断言することはできないのです。軍事郵便や「偉人」について学ぶことで、皆さんにも戦争について、多面的に考えていただければと思います。

（取材＝ 2022 年５月 16 日／
東北大学川内キャンパス 文学研究科棟６階 現代日本学研究室にて）

（元）東北大学大学院　文学研究科　助教
専門＝ 19 世紀日本史・書籍文化史

**伴野　文亮先生**

《プロフィール》（とものの・ふみあき）1989 年静岡県清水市（現静岡市）生まれ。専修大学文学部卒業。一橋大学大学院 社会学研究科修士課程修了。同博士後期課程修了。博士（社会学）。埼玉県立文書館、公益財団法人渋沢栄一記念財団事業部研究センター勤務を経て、2019 年より東北大学に着任。2022 年７月より東京経済大学史料室嘱託。
編著書に『日本学の教科書』、共著書に『アーカイブズの現在・未来・可能性を考える　歴史研究と歴史教育の現場から』『移行期の東海地域史　中世・近世・近代を架橋する』など。

懸賞
図書カードを当てよう！ まなびのめクイズ
正解者の中から抽選で3名様に図書カード1000円分をプレゼント
Q.2 宮城県出身・千葉卓三郎らが起草した憲法の民間草案を何という？
※応募にはQ1とQ2両方の答えが必要です。仲宗根卓先生の記事もご覧ください。
応募方法 はがき、FAX、E-mail のいずれかで、①住所、②氏名、③年齢、④職業、⑤電話番号、⑥クイズの答え２つ、⑦「まなびのめ」の入手場所、⑧内容についての感想を明記して編集部までご応募ください。
※当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※応募いただいたお客様の個人情報は弊社主催のイベント案内、連絡及び発送に限り利用させていただきます。
【応募締切】2022年９月10日 当日消印有効

Web版はより多くの情報を随時更新しています。

キーワード・タグ検索もできます

まなびのめ　検索

http://manabinome.com/

**7 JUL**

### サテライトキャンパス公開講座「見えるって素晴らしい！～認知症予防になる視界明瞭作戦～」
7月30日(土) 13:30▶15:00 無料 要申込

講　師　丹治弘子氏（東北文化学園大学講師）

場所 仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホール　定員 30名（先着）

主催者 学都仙台コンソーシアム・東北文化学園大学　問合先 TEL 022-233-3451

### 六軒丁学舎～新しい「学び」場⑥～ 若者が「せんだい」・東北でもっと楽しく働く・暮らすには？
7月30日(土) 14:00▶16:00 無料 要申込

講　師　手島慧 氏(一般社団法人 ONE TOHOKU 代表理事 /CEO・株式会社ＪＴＢ仙台支店)

場所 東北学院大学土樋キャンパス８号館第３会議室　定員 30人（先着順）

主催者 東北学院大学研究機関事務課　問合先 TEL 022-264-6362

**8 AUG**

### せんだい文学塾＜８月講座＞
8月13日(土) 16:00▶18:00 有料 要申込

講　師　三浦しをん氏（直木賞作家）

場所 仙台市市民活動サポートセンター

主催者 せんだい文学塾　問合先 sendaibungakujuku@gmail.com

### まちなか美術講座「ポンペイ展からタイムトラベル」
8月20日(土) 13:30▶15:00 無料 要申込

講　師　柴野倫子氏（宮城県美術館学芸員）

場所 東北工業大学一番町ロビー２階　定員 20名

主催者 宮城県美術館・東北工業大学一番町ロビー　問合先 TEL 022-723-0538

### 令和４年度みやぎ県民大学：木炭で、ありふれたものを描く（全２回）
8月25日(木)・26日(金) 13:00▶17:00 有料 要申込

講　師　鈴木専氏（東北生活文化大学教授）・伊勢周平氏（同講師）

場所 東北生活文化大学　定員 20名(18歳以上の宮城県民)

主催者 宮城県教育委員会・東北生活文化大学　問合先 TEL 022-346-1207

### 東北工業大学 市民公開講座 No.551「電子工学で解き明かす睡眠の謎」（オンライン）
8月26日(金) 18:00▶19:15 無料 要申込

講　師　辛島彰洋氏（東北工業大学 電気電子工学科准教授）

場所 オンライン開講（Zoom）

主催者 東北工業大学　問合先 TEL 022-305-3810

### 館長講座第５回「石器の使い方を科学する」
8月27日(土) 13:30▶15:00 無料 要申込

講　師　阿子島香氏（東北歴史博物館館長）

場所 東北歴史博物館３階講堂　定員 145名（先着）

主催者 東北歴史博物館　問合先 TEL 022-368-0106

### 東北福祉大学公開講座：災害と文化財－宮城県の仏像をめぐって－
8月30日(火) 10:30▶12:00 有料 要申込

講　師　門脇佳代子氏（東北福祉大学准教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

**9 SEP**

### 令和４年度みやぎ県民大学：科学の目で見る環境とリサイクル（全４回）
9月1日(木)～9月9日(金) 17:00▶18:30 無料 要申込

講　師　東北大学教員

場所 東北大学大学院環境科学研究科本館　定員 12名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北大学大学院環境科学研究科　問合先 TEL 022-752-2235

### 令和４年度みやぎ県民大学：暮らしに役立つ金融リテラシー講座（全２回）
9月1日(木)・8日(木) 18:00▶19:30 無料 要申込

講　師　東北大学教員

場所 東北大学会計大学院　定員 40名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北大学会計大学院　問合先 TEL 022-217-6286

## 参加体験記　「学び」イベント参加体験記

■東日本大震災文庫展Ⅻ　震災伝承　つたえつづけてゆく記憶
主催：宮城県図書館震災文庫整備班
2022年３月５日（土）～５月29日（日）　宮城県図書館２階　展示室

今年も３月11日がきました。東日本大震災から11年が過ぎ、震災記憶の風化が懸念される中、その伝承に力が注がれています。

県図書館では２階展示室の一角で「震災伝承　つたえつづけてゆく記憶」と題して東日本大震災文庫展Ⅻが開催され、４月の某日、入ってみました。発災当時の新聞、写真集、壊れた壁掛け時計、自治体（女川町、岩沼市、山元町）の記録誌、気仙沼向洋高校の記録誌や気仙沼市の写真集などが展示されています。

県の資料「みやぎ・復興の歩み 11」が11年間を総括的にまとめています。同資料によると、今年１月１日現在でも全国からの人的支援は県に51人、市町村では158人在籍しています。震災後の国、県、各自治体の復旧、復興対策については、その内容に異論もありますが、県内各地域で尽力された方々には心より敬意を表したいと思います。

震災の記憶の風化防止を目的とし、伝承施設が被災地域に設置されたり、被災施設が震災遺構として整備されています。県の資料には伝承施設、震災遺構など18施設が紹介されています。紹介された伝承施設や遺構関係のパンフレット資料も置かれており、持ち帰ることができます。ほとんどは公共施設ですが、民間の施設もあります。みやぎ生協の学習・資料室のパンフレットが置かれていました。

震災遺構には学校施設が多く指定されています。気仙沼向洋高、中浜小、大川小、門脇小、荒浜小の各校舎です。被災後、石巻市、東松島市、女川町、岩沼市などの遺構地域を訪ねたことがあります。

特に当時の職務と深い関係にある地域に在った大川小学校は感慨深いものがあります。職務の一つは警察・消防や自衛隊の救援・捜索活動を支援するもので、地区内の決壊した道路の仮復旧工事や浸水地域からの排水作業などでした。普段は北上川沿いに広がる水田地帯と集落の家並があった地区ですが、一面の泥水の海になっていました。その海の中に、昼夜兼行で道路復旧工事や浸水地区の排水作業に従事する人々、その後の行方不明の方を捜索する消防署員や自衛隊員の姿がありました。現在でも、その光景を思い出すことができます。

この地域の日々変化する様子を確認するためにも今後も訪ねて行きたいと考えています。　（仙台市　島田昭一）

## 参加体験記　編集部レポート

■奥村土牛―山﨑種二が愛した日本画の巨匠 第2弾―
2021年11月13日（土）～2022年１月23日（日）　山種美術館

コロナが一時的に落ち着いていたころ（オミクロン株が流行する直前）に東京に行き、美術館などいくつかの施設を訪ねました。

そのなかで、日本画専門の美術館である山種美術館（東京・広尾）がとくに氣に入りました。日本画に明るくないので、名前を聞いたことはあるような、程度だったのですが「美術館内のカフェで企画展と連動した和菓子を提供している」との情報を得て、主に食欲に突き動かされて初めて訪れました。

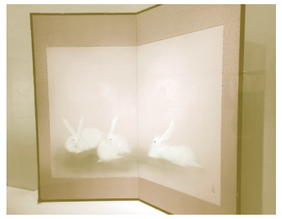
山種証券（現：SMBC日興証券）とその創業者の山﨑種二が蒐集したコレクションを展示する施設としてできたのが山種美術館ということで、コレクションの傾向に統一感があります。個人の好みでコレクションすると、まあ、そうなるでしょう。これがわたしの好みとも合致していたので、花より団子のはずが結果として花に見入ってしまうことになりました。

そのときの企画展が「奥村土牛―山﨑種二が愛した日本画の巨匠第２弾―」で、瀬戸内海の渦潮を描いた≪鳴門≫、醍醐寺の境内にある「太閤千代しだれ」を描いた≪醍醐≫など、あとで調べたら有名らしい代表作が展示されていました。代表作とされている作品は圧巻で印象に残りましたが、それ以外の小作品も魅力にあふれたものが多く、とくに動物はするどい観察眼で描かれていることがわかります。羽や毛の質感の表現が素敵でした。

その後オミクロン株が流行してしまったため、また遠出しづらくなっていますが、いつか別の企画展にも行きたいと思っています。

もちろん、当初の目的であった和菓子もしっかりといただきました。見た目も美しいですし、味もおいしかったです。

「まなびのめ」編集部　三上志穂



左：奥村土牛 ≪兎≫ 山種美術館所蔵（この作品のみ撮影OKでした）
上：奥村土牛 ≪雪の山≫ をイメージした「冬の景色」

「まなびのめ」配色法：襲色目（かさねのいろめ）
第57号・夏／「破菖蒲」（ha syōbu）

## 読者の声　Voice Park　読者と編集部のキャッチボール

### 第56号　社会との対話

コロナでなかなかイベントにいけないのが悲しいです。
（柴田郡柴田町・54歳）

編：そろそろ少人数であったり、感染対策をしっかり行った対面のイベントやオンラインとのハイブリットのイベントも開催され始めているようですね。無理のない範囲でご参加ください。

本当に学びになる誌面です。直江先生の「自分で考える人を増やしたい」との思いが、多くの人に届くことを願います。そのためにできることは何か自分でも考えないとなりません。

山尾先生の意識せずに人を排除する社会という言葉に反省しています。足立区の「モスキート」やひじ掛けのあるベンチは知りませんでした。　（仙台市青葉区・49歳）

編：ありがたいご感想、励みになります。編集部員のひとりとしましても、期待以上の内容で、ひとりでも多くの方々に読んでいただき、考えを深めるきっかけになればと願っております。

吉野作造記念館の講座告知が掲載されていたのが良かった。今後も仙台市以外の情報も盛り込んでほしい。　（大崎市古川・44歳）

編：ご要望を受け、なるべく仙台以外の情報も入手・掲載できるよう努めています。読者さんからの情報もぜひお願いいたします。

今回の記事を読み、社会の見たくない部分を、意識的・無意識のうちに見ないようにしてしまっている自分を感じました。
（大阪府豊中市・37歳）

編：無意識のうちの選別・排除や、なんとなく自分自身とは関係ない問題だと思っている部分は確かにあるな、ということを意識できました。世の中を考える際の新たな視点が増えたような氣がします。

毎回冊子の色を楽しんでいます。（楽しみにしています。）
（仙台市宮城野区・68歳）

編：日本の伝統的な色の使い方「襲（かさね）の色目」で、四季を感じていただければ幸いです。

両先生の対話に対する哲学および社会学からの目線がとても心に「すーと」入ってきました。　（利府町・70歳）

編：嬉しいご感想をありがとうございます。「哲学」「社会学」というと難解なイメージを持たれる方もいらっしゃるようですが、意外と私達の生活に密接に存在しているものですね。

その他のお便りと編集部からのコメントはWeb版でご覧いただけます。

## これからの主な「学び」イベント

詳細はWeb版に掲載しております。http://manabinome.com/

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定されていたものが中止・延期となることがあります。最新の情報は主催者のホームページ等でご確認をお願いいたします。

**9 SEP**

### 東北福祉大学公開講座：「クスリ」について学ぶ（基礎編）（全３回）
9月2日(金)・9日(金)・16日(金) 15:00▶16:30 有料 要申込

講　師　佐藤進氏（東北大学名誉教授、前東北大学薬学部教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

### 令和４年度みやぎ県民大学：ながれの科学（全４回）
9月2日(金)・9日(金)・16日(金)・30日(金) 18:00▶20:00 無料 要申込

講　師　東北大学教員

場所 東北大学流体科学研究所　定員 50名(18歳以上の宮城県民)

主催者 宮城県教育委員会・流体科学研究所　問合先 TEL 022-217-5303

### 仙台文学館ゼミナール 2022：新美南吉の童話を読む（全５回）
9月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)・10月1日(土)（申込締切 7/29（金））10:30▶12:00 有料 要申込

講　師　大木葉子氏（東北工業大学准教授）

場所 仙台文学館　定員 50名

主催者 仙台文学館　問合先 TEL 022-271-3020

### 仙台文学館ゼミナール 2022：小池光 短歌講座　第144回
9月3日(土)（申込締切 8/10（水））13:30▶15:40 有料 要申込

講　師　小池光氏（歌人）

場所 仙台文学館　定員 60名

主催者 仙台文学館　問合先 TEL 022-271-3020

### 仙台文学館ゼミナール 2022：『万葉集』を味わう（全５回）
9月4日(日)・11日(日)・25日(日)・10月2日(日)・9日(日)（申込締切 7/29（金））10:30▶12:00 有料 要申込

講　師　津田大樹氏（一関工業高等専門学校総合科学人文社会領域教授）

場所 仙台文学館　定員 50名

主催者 仙台文学館　問合先 TEL 022-271-3020

### 令和４年度みやぎ県民大学：こころの健康について（全４回）
9月9日(金)・16日(金)・30日(金)・10月7日(金) 13:00▶14:30 有料 要申込

講　師　東北福祉大学教員

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 50名（宮城県民）

主催者 宮城県教育委員会・東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834

### 東北工業大学 市民公開講座 No.552「生活に密接な地盤リスクのお話し」（オンライン）
9月9日(金) 18:00▶19:15 無料 要申込

講　師　河井正氏（東北工業大学都市マネジメント学科教授）

場所 オンライン開講（Zoom）

主催者 東北工業大学　地域連携センター　問合先 TEL 022-305-3810

### ジェンダー論公開講座「老いと看取りをめぐる歴史と現在、再考」
9月10日(土) 13:30▶15:30 有料 要申込

講　師　菊池慶子氏（東北学院大学文学部教授）

場所 エル・パーク仙台　セミナーホール

主催者 仙台市男女共同参画推進センター　エル・パーク仙台　問合先 TEL 022-268-8301

### 2022年度人間文化学科 地域開放講座「旅と人間」９月「江戸の旅・描かれた風景」
9月10日(土) 14:00▶15:00 無料　申込不要

講　師　内山淳一氏（宮城学院女子大学特任教授）

場所 BRANCH 仙台 まちづくりスポット仙台

主催者 宮城学院女子大学学芸学部人間文化学科　問合先 TEL 022-277-6166

### 東北福祉大学公開講座：天下人・秀吉の秘密（全３回）
9月15日(木)・29日(木)・10月13日(木) 15:30▶17:00 有料 要申込

講　師　鍛代敏雄氏（東北福祉大学教授）

場所 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス　定員 各回50名

主催者 東北福祉大学　問合先 TEL 022-766-8834